

誓いの言葉

柔らかに吹き渡る風にも、空に溢れる光にも、春の恵みを感じられる今日のこの佳き日、私たち二八〇名は、深谷商業高校の生徒として、入学を許可されました。本日、校長先生を始め、諸先生方に温かく見守られる中、創立百周年の歴史と伝統を誇る本校の一員として迎えていただいたことを、心より嬉しく思います。

私たちは、今、これから始まる高校生活への期待と不安でいっぱいです。そんな私たちの目標は、社会で活躍するために必要な学力と行動力を身につけることです。変化の激しい現代社会で、想定外の困難に立ち向かうためには、自らの頭で考え、行動しなければなりません。商業高校に学ぶ者として、社会に対する広い視野を養い、さまざまな資格を取得し、将来、即戦力として社会に貢献していく存在になれるよう努力していきます。

さらに、もう一つ目標があります。それは、一日一日を大切にし、悔いの残らない充実した高校生活を送ることです。今日という日は、単なる昨日の続きではありません。

ん。あたりまえと思っていた日常が、一瞬にして姿を変え得ることを、私たちは今、身をもって体験しています。勉強、部活動、体育祭や文化祭などの学校行事、その一つ一つに積極的に関わり、友人や先輩方との絆を深め、自らの可能性を追求して、人間として大きく成長したいと思えます。

私たち二八〇名は、これからの三年間、深谷商業高校の生徒としての自覚と誇りを持ち、常に初心を忘れず、「至誠」「質素剛健」の精神を胸に刻み、本校で過ごす一日一日が実りあるものとなるよう精進していくことを、ここに誓います。

令和二年四月八日
新入生代表